



保育所待機児ゼロへ!

4月1日現在 81人の待機児

認可保育所増設してこそ

河野西宮市長が市長就任二年の記者会見で、「来春には、保育所の待機児ゼロをめざす」としました。

今年の4月には、81名の待機児となり、この一年かけて、甲子園口6丁目に120名規模の認可保育所新設をはじめ、既存保育所の増設や分園、保育ルームの整備などを行うというものです。

**保育所に入りたい!
いの声はさらさら
に広がる傾向**

今年4月の待機児解消に向けては、既存の公立・私立保育所の定員枠を見直して252名分の枠拡大等を実施した

日本共産党 上田さち子です



2012. 6. 10号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五二八三

臨港線・前浜交差点の安全対策すすむ

臨港線の、旧白鹿館跡地に、大型スーパーや専門店等が整備され、まもなく開店のようです。ちょうど時期を同じくし、前浜町交差点(東鶴西)の改良工事が急ピッチ。以前あった段差もなくなり、歩行者の東西横断歩道もつくられ、安全対策が進んでいます。(6月5日現在)



(上) 以前の段差やフェンスなどがあった状態
(下) 段差解消です
た交差点に



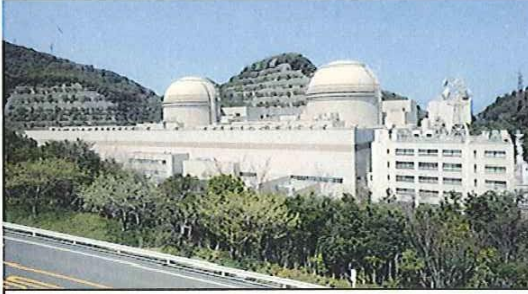
上での81名待機児なので、よほど保育需要をしっかりと見定めて、必要な保育所整備を

「子ども子育て新システム」などともない

待機児解消のためとって保育を儲けの対象とすること

に反対。安心して仕事ができる子育てできる環境こそ政治の責任ではないでしょうか。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。



再稼働の是非が問われている大飯原発

「電力不足」で脅し、大飯原発再稼働へひた走る謎!

大阪市の橋下徹市長が、「脱原発」と言っていたのを「大飯原発再稼働容認」したことで「敗北宣言」をしたか。勝ち負けの問題か!？と驚くばかりです。

何でも、この夏場に電力がひっ迫して、企業などに影響が出る・・・。これを何とかしても避ける必要があるのでは、関西広域連合(連合長は井戸兵庫県知事)は再稼働容認へとなったという。

早速、関西経済界が「評価する」とコメント。テレビでは、原子炉メーカーの三菱重工神戸の所長が「原子炉はつくり続けます」と、世界に向けても売り続ける旨語っていました。

原発利益共同体に「子どもたちの安心な未来」は託せない

各種世論調査でも7割を超す方々が、大飯原発再稼働に反対を表明。電力が不足するなら「節電」にがんばるとも答えています。

福島原発の事故原因も明らかになっていないにも関わらず、原発メーカーがストレステストでゴーサインを出し

えすれば、再稼働に踏み切るなどとんでもないことです。原発を動かし続けることで、莫大な利益を貪る「原発利益共同体」に、私たちの未来は託せません。

「原発から自然エネルギーへの転換を求める意見書」を、全会一致で採択した議

大飯原発の再稼働許すな!と、緊急宣伝



手に手にプラスタナーなど掲げ宣伝(写真)

関西広域連合(連合長は井戸県知事)の「再稼働容認」を受け、野田首相は再稼働強行へと動いている中、5日お昼市役所前で緊急宣伝。50名を超す方々が参加され、次々マイクで「再稼働はアカン」と訴えておられました。

私も参加し、道行く市民のみなさんに訴えました。の一員としても、再稼働を許さない運動に取り組みたいと思います。ご一緒にがんばりましょう。